



2020年9月30日

各位

会社名 ユニデンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 西川 健之
(コード番号 6815 東証第1部)
問合せ先 取締役 CFO 武藤 竜弘
(TEL : 03-5543-2812)

2020年3月期決算発表の遅延理由および今後の決算開示に関するお知らせ

当社は、「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」を本日開示いたしました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由および今後の決算短信の開示について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が決算期末後50日を超えた理由

当社は、2020年5月15日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び決算短信等に関するお知らせ」に記載のとおり、当社連結子会社である Uniden America Corporation (以下、「UAC社」といいます。) および Uniden Australia Proprietary Limited における不適切な会計処理について、必要な訂正処理を行いました。その後、2020年9月4日付「会計監査人の異動及び一時会計監査人の選任に関するお知らせ」に記載のとおり、当社連結子会社である UAC社において、2020年3月期の決算作業を実施中に、客先への製品販売後に発生する客先からの請求(以下、「Chargeback」という。Chargebackとは、売上高に応じて決定されるリベートや販売協賛金、配達遅延などの契約条件違反による売掛金の減額、返品に伴う運搬費の負担などであり、主に売上高を減額し、未払費用計上後、売掛金と相殺するものです。)の未払計上額について、UAC社の会計監査人 BDO USA, LLP (以下、「BDO USA」といいます。) から指摘を受け、Chargeback 見積額の十分性とその発生原因を調査し、返答をいたしましたが、必要とされた証憑を適時に提出しきれなかったことにより、同年8月18日に BDO USA から、UAC社との監査契約打ち切りの通知を受けました。この契約解除に伴い、当社会計監査人であった三優監査法人との契約も合意解除し、監査法人アリアを一時会計監査人に選任し、期末決算の確定作業を進めてまいりました。

米国テキサス州でのコロナウイルス感染拡大の影響もあり、第3四半期における不適切な会計処理に伴う調査、訂正処理に長い時間を要したこと、及び、その後の期末決算における会計監査人の期中交代による監査のやり直しにより、決算短信の開示が決算期末後50日を大幅に超えることとなりました。

2. 今後の決算開示について

当社は、今回の連結子会社における不適切な会計処理ならびに決算開示が遅延したことを厳粛

に受け止め、再発防止の徹底およびグループガバナンスの強化に努めてまいります。今後の決算
短信開示につきましては、決算期末後 45 日以内に開示するよう取り組んでまいります。

この度は、株主及び投資家の皆様をはじめとする関係者の皆さまに、多大なご迷惑とご心配をお
掛けしておりますことを心より深くお詫び申し上げます。

以上